

マイタウン 2013年5月1日号に掲載

内科



福本 学

がん対策に関する世論調査①

先日がん対策に関する世論調査の結果が、内閣府から発表されました。65%の人ががんをこわいと思うと答え、がん検診は早期発見・早期治療につながる重要な検査だと思うかとの質問に、95%の人が重要と思うと答えました。ところが最近2年以内にかん検診を受けた人の割合は、胃がん検診38%、肺がん39%、大腸がんは32%と先進国の中でかなり低いのが現状です。なぜがん検診を受けないのかという質問には、健康に自信があり必要性を感じない、時間がない、

面倒だ、などの回答が多くみられました。がんのリスクが高いかどうかはわかっていても、いつがんになるのかわかる方法はありません。がんは初期には症状がほとんど出ないのですが、発見する時期が早いほど完全に治る確率が高いので、まず一度検診をうけ、その後定期的に続けていくことが、がんをこわくないものにするために大切なことです。

内科

新百合山手福本内科
☎ 044-955-8877

麻生区万福寺 6-7-2

メディカルモリノビル 2F

<http://www.fukumotonaika.jp>

